

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の解説動画について

群馬県教育委員会

1 解説動画作成について

「全国学力・学習状況調査」の主旨及び学校の課題を踏まえ、各学校での児童生徒の学力の定着及び教職員の授業改善を支援するため、全国学力・学習状況調査の問題に関する児童生徒向けの解説動画を、結果が公表される前の6月末に配信する。

(1) 文部科学省が示す「全国学力・学習状況調査」の主旨

- ・全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習状況の実態を把握するだけでなく、問題の分析や調査の結果に基づいた授業改善を進め、児童生徒への指導の充実を図ることを目的としている。

(2) 主旨を踏まえ、県教育委員会が推奨している取組

- ・児童生徒が、調査の成果や課題等を振り返り、自分自身の学びに生かせるような活動の充実を図る。
- ・調査で求められている力や、各学年で身に付けさせたい力について、学習指導要領に示されている資質・能力と関連付け、教職員間での共通理解を図る。
- ・学校全体で授業改善が進められているか、定期的に確認し、PDCAサイクルの確立を図る

(3) 学校の課題

- ・調査を実施してからその結果が出るまでに時間がかかり、児童生徒が自分自身の学びを振り返る際に調査問題を十分活用できない。
- ・出題の意図や問題のもつ価値を見いだせず、授業改善に十分生かしていない。等

2 解説動画の内容等について

- 内 容：設問ごとに問題を解くためのポイントなどを示す。
- 構 成：各教科（※）、各設問10分程度の動画とする。
※小学校国語 小学校算数 小学校理科
中学校国語 中学校数学 中学校理科
- 配信方法：YouTube配信とする。各学校には、通知とあわせてYouTubeの2次元コードを付けたリーフレット（※別添参照）を送付する。
- 配信開始：6月末予定（全国学力・学習状況調査終了2ヶ月を目安）
- 作 成 者：義務教育課、教育事務所及び総合教育センター指導主事が作成する。

3 その他

- ・「全国学力・学習状況調査」の結果の公表は、令和4年7月下旬頃の予定である。

授業改善に役立つ!!

(教師向け)

「全国学力・学習状況調査」の解説動画

<活用に向けた課題>

- ★ 調査は実施はしたけれど、結果が出るまで数カ月…
- ★ 結果ばかりに目が行きがち…
- ★ 問題そのものの価値に、なかなか気付いていない…
- ★ これを上手に使えば、授業改善につながるのに…

全国学力・学習状況調査問題が、授業改善につながるって言うけど…いい問題だって言うけど…

授業改善したいけど、どうすればいいかな…

日々忙しくて、解説を考える時間もない…

そんな時は
必見!

<解説動画の内容> ※設問ごとに10分程度

【例】国語

ポイント

文章の構成や展開について、友達と感想や意見を伝え合うことで、お互いの文章のよいところに気付くことができますね。

島谷さん
わたしががんばろうとしていることが伝わるかな。

川口さん
伝わってきたよ。それは上級生が話してくれたことや、委員会で活動したことをもとにしてるからだね。

島谷さん
ほかに気づいたことはあるかな。

川口さん
最後の段落が「いね」なぜかという、最初の段落の内容をより具体的に書いているから、今年頑張ろうということがよく伝わってきたよ。

問題の答えや解き方だけでなく、これからの授業で大切にしたいポイントを分かりやすく解説しています!

視聴はこちらから

二次元
コード

<https://youtube.com/~>

24本の動画をYouTube配信!

<具体的な活用場面や活用方法>

※小6・中3以外でも活用可能です。

- 授業…一斉授業で
1人1台端末を活用した個別学習で
- 校内研修…授業改善のヒントの共有
- 朝の会等…練習問題として
- 家庭学習…授業の振り返りとして
宿題として

子どもたちが調査の問題をまだ覚えているうちに、動画を活用できるといいね!

せっかく1人1台端末があるのだから、授業中に活用しよう!

<指導の充実>

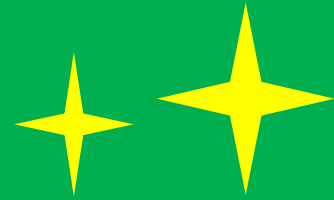
- ◇問いに対する考え方のポイントを丁寧に解説してくれているので…
- 授業改善につながり、児童生徒への指導の充実が図れる!!
- 日々の授業づくりのヒントになる!!

調査問題からどのような資質・能力が身に付くかが分かりやすく説明しており、とても参考になりました。

動画を見て授業改善につながることができました。

他学年でも有効活用できる動画でした。

学校でも家でも見られる!!



短時間で繰り返し見られる!!



<tsulunonosから配信 24本の解説動画>

小学校

- 国語... 3本
- 算数... 4本
- 理科... 4本

中学校

- 国語... 4本
- 数学... 5本
- 理科... 4本

動画へのアクセスは
こちらから



二次元コード

< 例 (中学校数学) 「文字式の利用」 振り返りのページ >

6



振り
返し

色々な視点から数の性質を見付ける

どんな性質が
あるかな?



実際の数字で確かめると...

$2+2=4$	$4+2=6$	$6+2=8$
$2+4=6$	$4+4=8$	$6+4=10$
$2+6=8$	$4+6=10$	$6+6=12$

見つけた性質の
似た部分に注目すると...

差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

差が8である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

式の意味を読み取って
一部分を変えて考えると...

差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

$$2n + (2n + 4) = 4n + 4 = 4(n + 1)$$

4の倍数...

4の倍数...

$$4(n + 2) = 4n + 8$$

差が8の
2つの偶数の和

$$= 2n + (2n + 8)$$

偶数

8大きい偶数

文字式を使って説明



解き方や考え方のポイントが、
問題ごとに分かりやすく示さ
れているんだね!

普段の学習にも役立つ
ポイントだね!

毎日の学習に役立つ!! (児童生徒・保護者向け)

「全国学力・学習状況調査」の解説動画

- ★できない問題をそのままほったらかしにしていない?
- ★結果ばかり気にしていないかな?
- ★実は、この問題には、みんなのこれからの学びにつながるヒントがいっぱいあるのに…

テストどうだった?
できない問題がいっぱい
あったんだあ…
どうしたらいいか分から
ない…

えっ、知らないの?
ぐんまちゃんがその
ヒントを教えてくれ
るよ。

ヒントは
ここ!!!

<解説動画の内容> ※設問ごとに10分程度

【例】理科

1 (2)くひろしさんが記録を整理したもの)に、くあきらさんの記録)を加えます。ふさわしいまとめになるように、ひろしさんの【問題に対するまとめ】を書き直しましょう。

【問題】「ナナホシテントウの育ち方は、どのような順なのだろうか。」
(あきらさんの記録)

5月16日 大きさが1mmのたまご → 5月19日 大きさが2mmの幼虫 → 5月28日 大きさが9mmの幼虫 → 6月8日 大きさが8mmの成虫

【問題に対するまとめ】
ナナホシテントウの育ち方は、たまご、幼虫、成虫の順である。

答え ナナホシテントウの育ち方は、たまご、幼虫、さなぎ、成虫の順である。

ポイント 追加された情報から、必要な内容を検討し、問題に対するまとめを考えよう!

問題の答えや解き方の大切なポイントを分かりやすく伝えます!

ここを読み取って
みてね!

24本の動画を
YouTube配信!

二次元
コード

<https://youtube.com/~>

<活用方法> ※小6・中3以外でも使えるよ。チャレンジしてみよう!

- 学校(授業、朝の会など)、さらに家庭でも学べます。
- ①先生に問題を用意してもらおう。
- ②用意できたら、サポート動画を視聴しよう。
◇動画を見ながら自分で丸付けもできます。
- ③振り返りをしよう。
◇動画を見て大切だと思ったことをまとめたり、もう一度問題にチャレンジしたりします。

問題ごとに10分くらいの動画だから、朝の会など短い時間でできそうだね。

家で、動画を見ながら、できなかった問題にもう一度チャレンジすることができるのよ。

<学びの充実>

- ◇問題ごとに解き方や考え方のポイントを分かりやすく教えてくれる。
- ◇全国学力・学習状況調査の問題のポイントが毎日の学習に役立つ。

解説動画を見てどうだった?

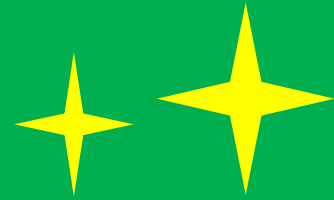
問題の解き方や考え方が分かりやすく、とても参考になったよ。

結果から課題を知ることも大切だけど、問題を繰り返し解いたり、大切なことをまとめたり、振り返ることが大切なんだね。

☆保護者の皆様へ

この動画は、問題ごとに解き方や考え方について分かりやすく解説しており、子供たちの学びをサポートします。ぜひお子様と一緒にご覧ください。

学校でも家でも見られる!!



短時間で繰り返し見られる!!



<tsulunosから配信 24本の解説動画>

小学校

国語... 3本
算数... 4本
理科... 4本

中学校

国語... 4本
数学... 5本
理科... 4本

動画へのアクセスは
こちらから



二次元コード

< 例 (中学校数学) 「文字式の利用」 振り返りのページ >

6



振り
返り

色々な視点から数の性質を見付ける

どんな性質が
あるかな?



実際の数字で確かめると...

$2+2=4$	$4+2=6$	$6+2=8$
$2+4=6$	$4+4=8$	$6+4=10$
$2+6=8$	$4+6=10$	$6+6=12$

見つけた性質の
似た部分に注目すると...

差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

差が8である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

式の意味を読み取って
一部分を変えて考えると...

差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる。

$$2n + (2n + 4) = 4n + 4 = 4(n + 1)$$

4の倍数...

4の倍数...

$$4(n + 2) = 4n + 8$$

差が8の
2つの偶数の和

$$= 2n + (2n + 8)$$

偶数

8大きい偶数

文字式を使って説明



解き方や考え方のポイントが、
問題ごとに分かりやすく示さ
れているんだね!

普段の学習にも役立つ
ポイントだね!